

ランチオン企画

若手研究者の会発足 ～若手が抱える諸問題について～

「若手研究者の会」は、若手研究者同士の交流・情報交換を通して、解剖学の持続的な発展に寄与することを目的としています。本企画では、若手だけでなく、シニア・ベテランの先生を含め、運営委員会の発足と主な活動内容の説明・議論を行う予定です。本ランチオン企画の参加対象者は、日本解剖学会に所属するすべての会員です。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

企画内容

- ・キャリア(人材確保・人材活用・就職)、
- ・教育、研究、大学間の交流(機器の共同利用)、
- ・学会外活動(セミナー)、アウトリーチ活動など

開催概要

- 日程** 2019年 3月29日(金)
- 時間** 12:00～13:00
- 会場** D会場(2階 中会議室201A・B)
- 座長** 近藤誠先生(大阪大学)

パネリスト:

- 岡部繁男先生**
(現 日本解剖学会理事長、東京大学)
- 藤本豊士先生**
(前 日本解剖学会理事長、名古屋大学)

若手パネリスト:

- 山岸覚先生** (浜松医科大学)
- 江角重行先生** (熊本大学)
- 近藤誠先生** (大阪大学)

日本解剖学会「若手研究者の会」 設立準備委員会

- 江角重行(熊本大)(副委員長)
- 小川典子(島根大)
- 甲賀大輔(旭川医大)
- 近藤誠(大阪大)(委員長)
- 仲田浩規(金沢大)
- 鍋加浩明(愛媛大)
- 日置寛之(順天堂大)
- 藤田幸(大阪大)
- 山岸覚(浜松医大)(副委員長)
- 山崎美和子(北海道大)